



神奈川県PTA協議会かわら版

「輝け!大人の背中 ～楽しむ心～」

号
外
No.1

発行者:神奈川県PTA協議会

事務局:横浜市神奈川区神之木台22-14分館内

TEL:045-431-6583

FAX:045-430-5025

印刷社:(株)コンパス

～定期総会のち広報紙コンクール表彰式～

去る6月7日に平成25年度定期総会が開催されました。

～初めての地～

今年度は、初めて事務局がある横浜神之木台分館を離れて、「ザ・ウイングス海老名」にて行われました。

開催場所を変えるのは、なかなか簡単なことではありませんでした。基本的にスタッフ(県P役員・理事)が毎年違うので気にはなりませんでしたが、勝手の違う会場で、準備をするのも一苦労のところ、現地ウイングスのスタッフの方たちのお力もあり無事に開催されました。



《第一回 理事会にて》

～総会から広報紙コンクール表彰式～

神奈川県内24万会員の代表が集まり、会長のあいさつの後、議案1号から7号までが承認され、和やかなムードの総会となりました。そして、総会終了後、『平成24年度神奈川県PTA広報紙コンクール』の表彰式を執り行いました。

各市郡P連より応募のあった70の小・中学校の広報紙、応募作の中には、いじめや防災・地域との連携といったテーマの特集が目立ちました。また中学校の作品の中には、高校新入試制度についても数多く取り上げられていました。

その中で、優秀賞3点(会長賞・県教育長賞・神奈川新聞社賞)・優良賞3点・奨励賞19点の合計25点の作品が受賞されました。総会の中で今年度の『基本方針・活動方針/事業計画』並びに栄えあるPTA広報紙コンクールの25校を神奈川県PTA協議会のホームページにて掲載させていただいておりますのでぜひご覧ください！ <http://www.pta-kanagawa.com/>

《届け!!会長の想い》「大人の背中」と「学校の応援団」!

日頃より神奈川県PTA協議会に県内24万会員の皆様から多くのご理解とご協力をいただいておりますことに、改めまして感謝申し上げますとともに、多くの役員、理事の皆様を各地より輩出いただき、県PTAの活動に参画いただいております事、併せて御礼申し上げます。

～報道と現実を感じる乖離(かいり)～

さて、昨今のテレビや新聞が報じる学校や先生方の課題と、現実的に私たちが目の当たりにする学校現場、現場で奮闘する先生方の情熱や教員としての取り組みには、なぜか大きな乖離があるように感じてなりません。いじめ、体罰、学級崩壊など、これらの課題・問題は、学校と保護者そして地域が一体となって解決に取り組むべき事であると多くの大人の方々は理解をされているのだと思いますし、それ故に一種の違和感にも似た乖離を感じるのではないかと考えています。

～「学校の応援団」～

学校の本当の姿、先生方が懸命に奮闘する本当の姿を、誰よりも一番身近でよく知っているのは私たちPTA組織だと思いますし、保護者だと思います。

そんな本当の姿を、私たちが「学校の応援団」としてしっかりと発信すること、そして先生方とともに励まし合い、信頼し合ってよりよい学校と教育環境をつくっていくことがとても大切な取り組みなのだ改めて感じます。

～「大人の背中」～

そして、そのようなPTA活動に生き生きと楽しそうに参加する「大人の背中」は、どんな良書や教えよりも多くの大切な価値観を子どもたちに伝えることが出来ると、信じてやみません。

25年度も、県単位のPTAとして各市町村、単位PTAの皆様の「大人の背中」がますます輝くお手伝いができるような活動を実施してまいります。また、私たち、神奈川県PTA協議会も自身の活動を通してしっかりと「大人の背中」を映し出していきたいと思っております。

ぜひ、本年も倍旧のご理解とご支援、ご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。



平成25年度 神奈川県PTA協議会
第26代会長 柴田 正隆 (相模原市)



委員会活動の意気込み!抱負!

≪総務・渉外委員会≫

総務・渉外委員会の主の活動としては効率的・効果的な組織運営と事業展開を実行するために、運営規則並びに事務局機能の整備を行います。

また、2月に開催予定の県PTA協議会
安心・安全講演会の企画・運営をいたします。
(委員長 熊切 豊(海老名))

≪見える化委員会≫

“見える化”は、昨年度に引き続きタイムリーな情報を幅広く発信するとともに事業の継続性を確保するため次年度以降を踏まえた展開をしていきます。さらに、本年度は県内外向けに関プロ神奈川大会のPRIにも力を入れ、新たな企画も検討中です。こちらも併せてご期待ください!(委員長 玉野真永(南足柄))

≪大人の背中委員会≫

大人の背中委員会では、教育環境に関する県PTA会員の意識・意向を調査するため、昨年度アンケートを行いました。引き続きアンケートを実施するとともに、県教育行政に対する要望活動を実施いたします。
(委員長 河野厚子(葉山))

≪かながわ学舎委員会≫

かながわ学舎委員会では、今年度も県教育委員会との連絡会及び県教育行政・校長会との意見交換会などを実施いたします。各教育行政に意見や要望また疑問を直接質問できる場となります。今、子育てや教育など様々な悩みや問題を訴えていく良い機会になるのではと考えています。皆さんの率直なご意見や要望をよろしくお願いたします。
(委員長 榎原秀樹(愛川))

≪魅力発信委員会≫

今年度より広報紙を担当することになりました。何回出せるかわかりませんが、少しでも多くの号外が出せるように頑張りたいと思います。そして、子どもたちのために募金活動を行っていきたく思います。ご協力よろしくお願いたします。(委員長 浦中勝己(二宮))

みんなで力を合わせて!

～神奈川県下PTA全体事業～

≪第45回関東ブロックPTA研究大会実行委員会≫

14年に1度の関東ブロック大会が開催されます。一丸となって、関東ブロック神奈川大会の開催に向け準備を進めています。開催地の皆様と力を合わせ、同じ県PTAのメンバーとして、共に県外PTAの皆様をお迎えしたいと存じます。ご理解ご協力をお願い申し上げます。
(大会実行委員長 根本宗茂(横須賀))



平成24年度 広報紙コンクール受賞校のある市郡でのコメント抜粋 ★広報づくりの経験をステップに 新たな一歩を踏み出します★

「どのように取り組めば読んでもらえるのだろう」手探り状態だった1年前。広報技術講習会に参加して、心揺さぶられる何かを感じ「私たちもやるぞ」と決意したあの時から、すべてが動き始めました。

保護者の目線で作るのがPTA広報紙。共感できるさまざまな声や問題を取り上げ、発信することは簡単なようでなかなか難しいことでしたが、広報委員会だからこそできる、手応えのある面白い活動でした。

子どもの成長とともに悩みや疑問が大きくなるのに、親同士の交流は減ってしまいます。学校・家庭・地域が同じ情報を共有することによって、得られる連帯感・子どもたちを見守る目・人と人をつなぐPTA広報紙は、大切な役目を担っていると思います。もし、これらの情報が途絶えてしまったら…。PTA活動は衰退し、閉鎖的な学校へと変わってしまうような気がしてなりません。

広報活動に、深い理解を示して下さいました先生方、会員のみなさん、広報紙作りを通して出会った方々、そして同じ思いで駆け抜けてきた仲間へ、感謝の気持ちでいっぱいです。

私たちの作った広報紙が学校の歴史の1ページとして残る、大切な役割を果たせたことを誇りに思い、幸せな気持ちになっています。

PTA活動を心から楽しみ、親として何ができるのか、真剣に模索した1年間。この経験をステップに、私たちは新たな一歩を踏み出します。

『西のいぶき』



日本PTA総会に参加してきました。～会長レポート～

総会冒頭の武田会長のあいさつ。一切原稿を読まず、切々と訴えかける姿勢には毎回感銘を受けます。どんなに美辞麗句を並べても、下を向いてのあいさつでは内容の半分も伝わりません。たとえ多少伝えたいことを飛ばしてしまっても、目を見て、一人一人に訴えかけるあいさつは、共感そして感銘を受けるものだと思えました。

- 下村大臣からは、土曜授業の検討に入るとの事。他にも
- ①世界トップレベルの「学力」と「規範意識」を備えた子どもの育成
 - ②グローバル化に対応した英語教育の小学校における「教科」化の検討

③地域における多様なまなびの場の提供
など、現在神奈川県Pの中でも議論になり、県の教育行政に毎年提出している「県Pからの要望書」にも、大きく関連する取り組みが進み始めているとのことでした。

また、日本PTAの一番の課題となっている「心の絆61キャンペーン」について以下のように報告がありました。主要部分のみ、抜粋します。

【心の絆61キャンペーンについて】

総額9億5千万円、月額1万円の支給を目標に進めてきたが、以下のように変更し早急に支給を開始する。

- ①平成25年4月1日時点の小・中学生に支給
- ②未就学児には支給しない。卒業生にも支給をしない
- ③月額10000円から、7500円から8500円に変更予定
- ④信託銀行は利用せず、日本PTA独自の事業として、支給業務を行う。
- ⑥被災地への支援活動は、引き続き継続する予定。

※今後、各単位PTAの皆様には日本PTAから正式な形で文書が配布されます。

※同様の報告を6月に実施された県PTAの第1回理事会でも行っております。

～心のきずな61キャンペーン神奈川強化月間(5月)～

5月11日から5月25日までの期間いろいろな場所で支援金活動をしてきました。総額はなんと327,365円でした。たくさんのご協力ありがとうございました。HPIには、各場所での金額なども載っています!



平成25年度 第45回
関東ブロック
PTA研究大会

神奈川大会

かながわ学舎(まなびや) ～開国の地から 新しい風を～

平成25年 10月26日(土) 分科会

27日(日) 全体会

- 横須賀/ベイサイドポケット・総合福祉会館ホール
- 鎌倉/鎌倉芸術館大ホール
- 藤沢/湘南台文化センター
- 茅ヶ崎/文化会館大ホール

●横須賀/横須賀芸術劇場

見える化委員会よりお知らせ!

Facebookはタイムリーな情報発信と単位PTAや市郡PTAとの交流の場として活用します。また、県Pのファンづくりのため、メルマガ「まなびや通信」の継続発行! 気合を入れて、週1回の発行を目指します!メルマガに登録してくださいネ

≪詳しくはWebで <http://www.pta-kanagawa.com/>≫